

「『クリスマス』についてのアンケート調査」

約 9 割の子供はクリスマスにプレゼントをもらう
サンタクロースの存在信じる子供は多い

バンダイネットワークス株式会社
株式会社ネットマイル

バンダイネットワークス株式会社(代表取締役社長:大下聡、本社:東京都港区、以下、バンダイネットワークス)と株式会社ネットマイル(代表取締役:山本雅、本社:東京都千代田区、以下、ネットマイル)は、共同で展開している小中学生を対象としたネットリサーチサービス『キッズリサーチ』において、「『クリスマス』についてのアンケート調査」を実施いたしました。

2007年11月28日～11月29日に、バンダイネットワークスが運営する小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイト「サークルリンク」内においてアンケートを実施、回答の集計を行い、有効回答者は1,128名でした。

調査結果概要

回答の結果から、クリスマスは誰かに何かを贈るというよりは、自分がプレゼントをもらえる日という意識傾向が高いことがわかりました。また過ごし方としては、“友だちと遊びたい”と考える人が多い中、実際には普段とかわらずに過ごす人も少なからず居ることがわかりました。

それぞれの回答結果は以下となります。

クリスマスプレゼントをもらうのは小学生までは当たり前

「毎年クリスマスにプレゼントをもらいますか?」という質問に対し、「もらう」と答えた人は全体で92.2%、男の子では87.6%、女の子では92.9%という結果となりました。学年別にみると、「もらう」と答えた人は小学校低学年では94.1%、小学校中学年では93.6%、小学校高学年では93.7%、中学生では86.1%という結果で、性別では男の子、学年では中学生で「もらう」の割合が低下しましたが、小学生では9割以上の人が毎年クリスマスプレゼントをもらっていることがわかりました。

クリスマスプレゼントをくれるのは小学校中学年までは“サンタクロース”、小学校高学年からは“お母さん”

「毎年クリスマスにプレゼントをもらう」と答えた1,040名に対し、「クリスマスプレゼントは誰からもらいますか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体の59.9%が“サンタクロース”と回答し、次いで“お母さん”で55.1%、“お父さん”で50.7%という結果となりました。学年別では、小学校低学年と小学校中学年で“サンタクロース”と回答する人が7割を超え、小学校高学年、中学生になるにつれ回答率が大幅に低下しました。小学校中学年から高学年への成長を境に現実を認識しはじめると言えるかもしれません。しかしながら、小学校高学年の57.0%、中学生でも33.3%が“サンタクロース”と回答しており、“サンタクロース”の存在を信じる人が多い傾向にあります。また“お母さん”と“お父さん”では、わずかながら“お母さん”の方が回答率が高い結果となりました。

クリスマスプレゼントで欲しいものは“ゲーム、ゲームソフト”だが学年により変化が見られる

「今年のクリスマスにプレゼントで欲しいもの(もらう予定のもの)はなんですか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体の51.1%が“ゲーム、ゲームソフト”、次いで“洋服、アクセサリ”29.6%、“本、CD、DVD”24.6%という結果となりました。学年別にみると、“ゲーム、ゲームソフト”と“おもちゃ”は、小学校低学年と小学校中学年で回答率が高くなっているが、“洋服、アクセサリ”と“本、CD、DVD”は、小学校高学年と中学生で回答率が上昇していることから、学年が上がるにつれてクリスマスに欲しいものが変化していくことがわかりました。男女別では、“ゲーム、ゲームソフト”と回答する人の割合が男女ともに最も高かった(男の子:63.4%、女の子:49.2%)が、“洋服、アクセサリ”は男の子では13.8%、女の子では31.9%と男女の回答率に差がみられ、女の子の方がクリスマスに“洋服、アクセサリ”を欲しがっていることがわかりました。

クリスマスに贈るなら“プレゼント”か“クリスマスカード”

「クリスマス、誰かに何かをおくれますか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体では“プレゼントをおくる”が34.5%と最も回答率が高く、次いで“とくにおくらない”32.0%、“クリスマスカードをおくる”30.9%という結果となりました。“とくにおくらない”を男女別で見ると男の子で46.9%、学年別で見ると小学校低学年で47.1%と回答率が最も高くなりました。また“プレゼントをおくる”と“クリスマスカードをおくる”は小学校中学年と小学校高学年のみ3割を超え、小学校低学年、中学生よりも回答率がいずれも高い結果となりました。

クリスマスのイベントは男の子よりも女の子が盛ん

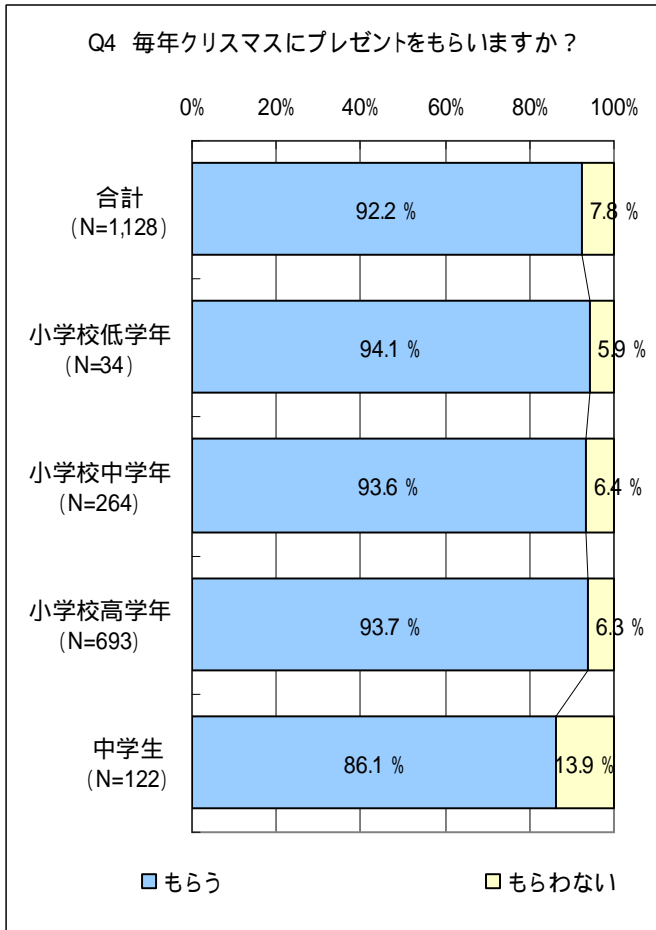
「毎年クリスマスに特別におこなうことはありますか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体では“普段とかわらない”が26.0%と最も回答率が高く、次いで“友人とホームパーティー”で25.8%、“学校や塾などでクリスマス会”で21.4%という結果となりました。“普段とかわらない”を男女別でみると、男の子が35.9%、女の子が24.5%だった。また“友人とホームパーティー”は男の子が22.1%、女の子が26.3%、“学校や塾などでクリスマス会”は男の子が14.5%、女の子が22.4%と、いずれも女の子の方が回答率が高く、男の子の方がクリスマスでも特別なことはしない傾向が高い結果となりました。

クリスマスは“友だちと遊びたい”

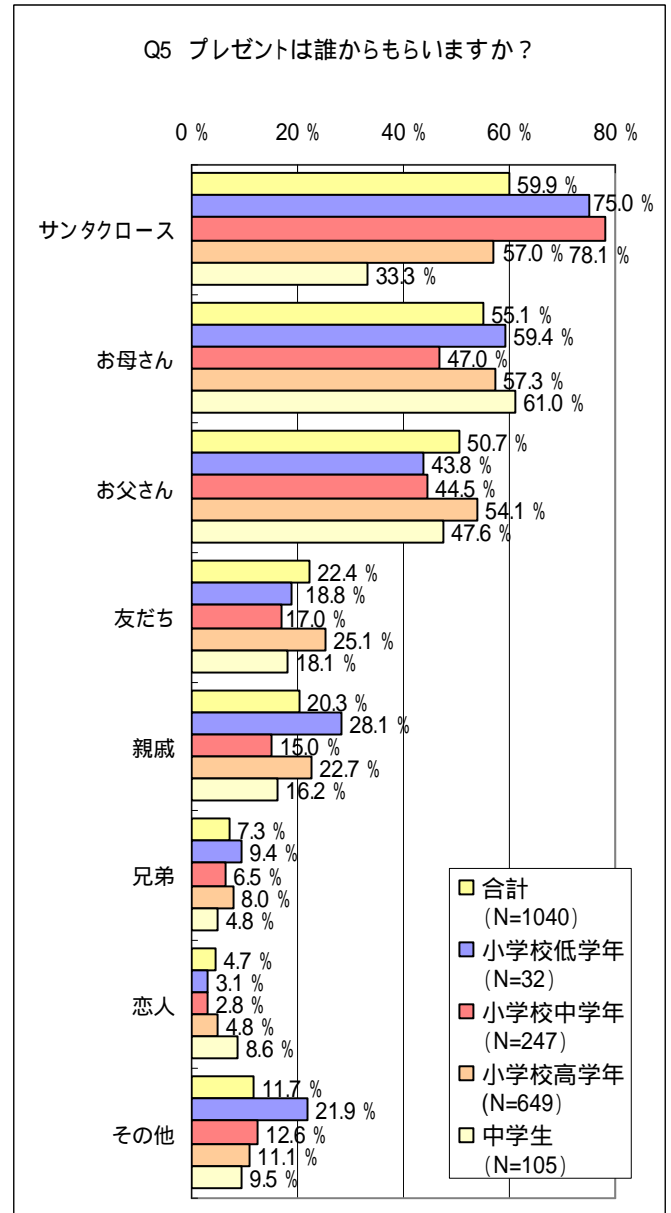
「クリスマスにしたいことはなんですか?」という質問を複数回答でおこなったところ、全体では“友だちと遊びたい”が46.8%と最も回答率が高く、次いで“おいしいものを食べたい”で32.6%という結果となりました。また全体で6位の“恋人と過ごしたい”(19.1%)を学年別にみると、中学生では32.0%と回答率が高く“友だちと遊びたい”に次いで2位でした。“恋人と過ごしたい”は小学校低学年でも8.8%の回答率があり、小学校低学年でもすでにクリスマスは恋人とのイベントというイメージを持っていることが伺える結果となりました。また“友だちと遊びたい”を男女別で見ると、男の子では37.2%、一方女の子で48.2%と女の子の方が回答率が高く、男女で回答率の差がみられる結果となりました。

アンケートの詳細は、<http://research.netmile.co.jp/> をご確認ください。

毎年クリスマスにプレゼントをもらいますか？

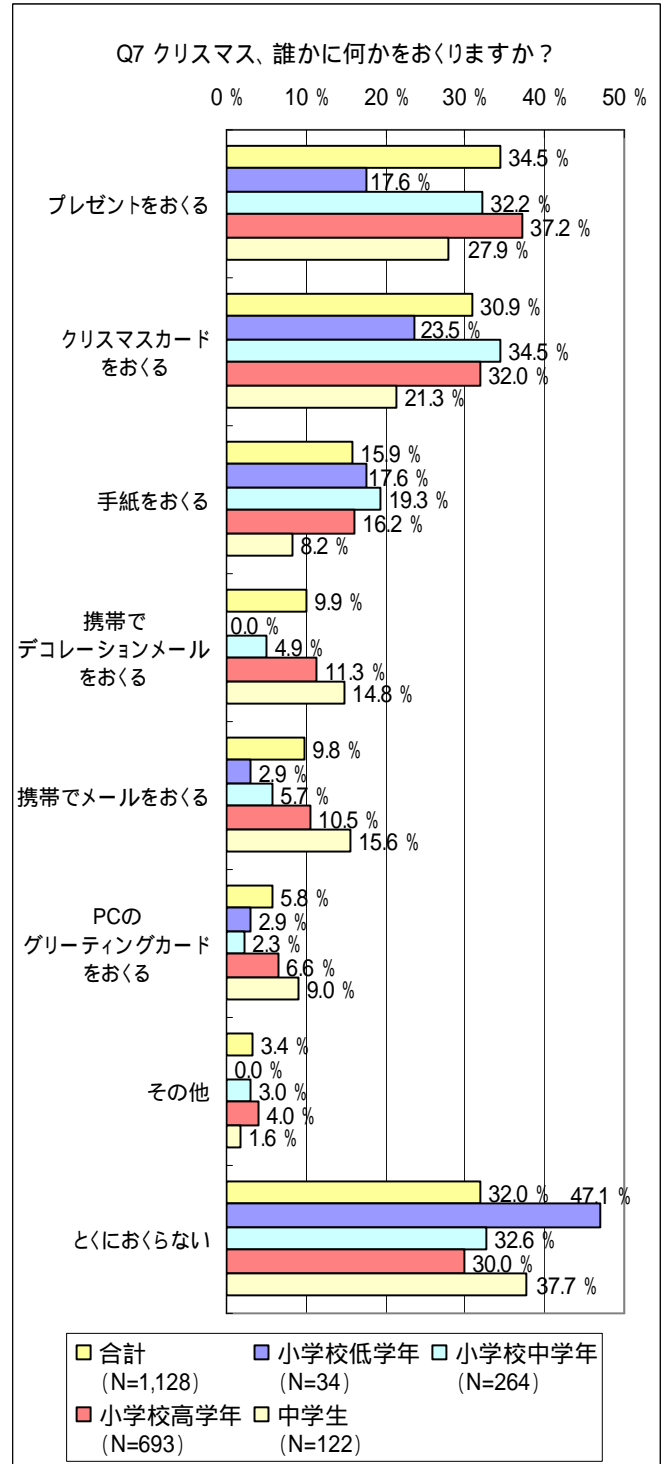
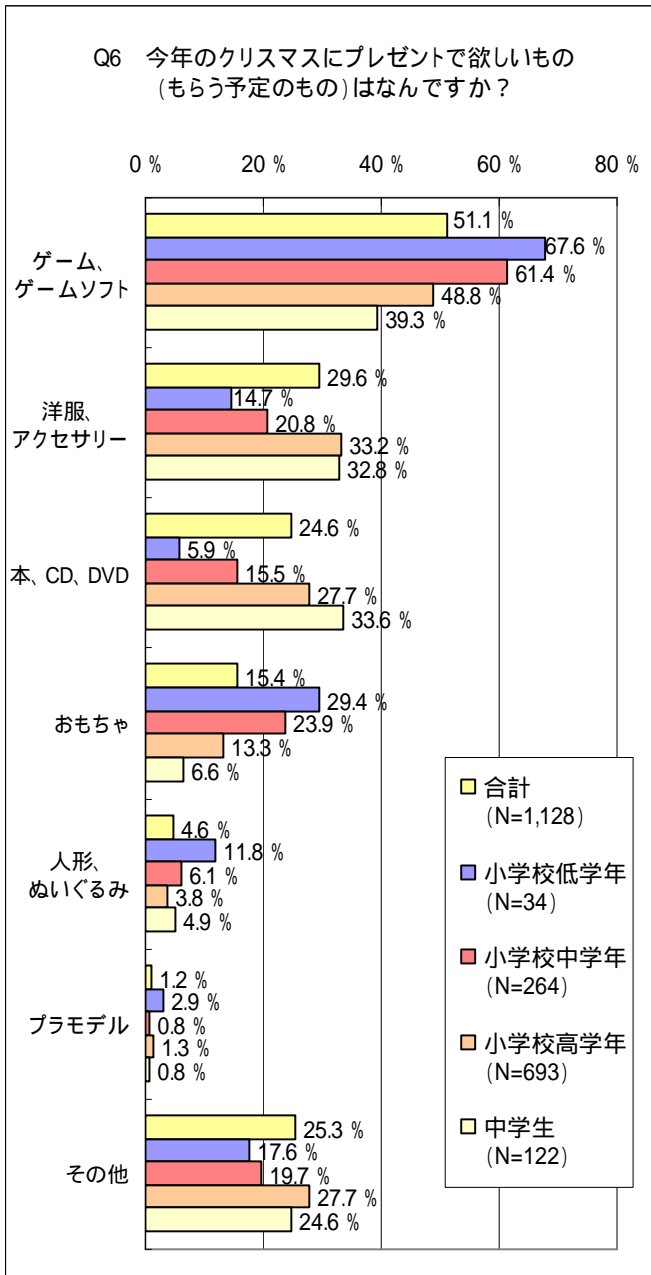


プレゼントは誰からもらいますか？



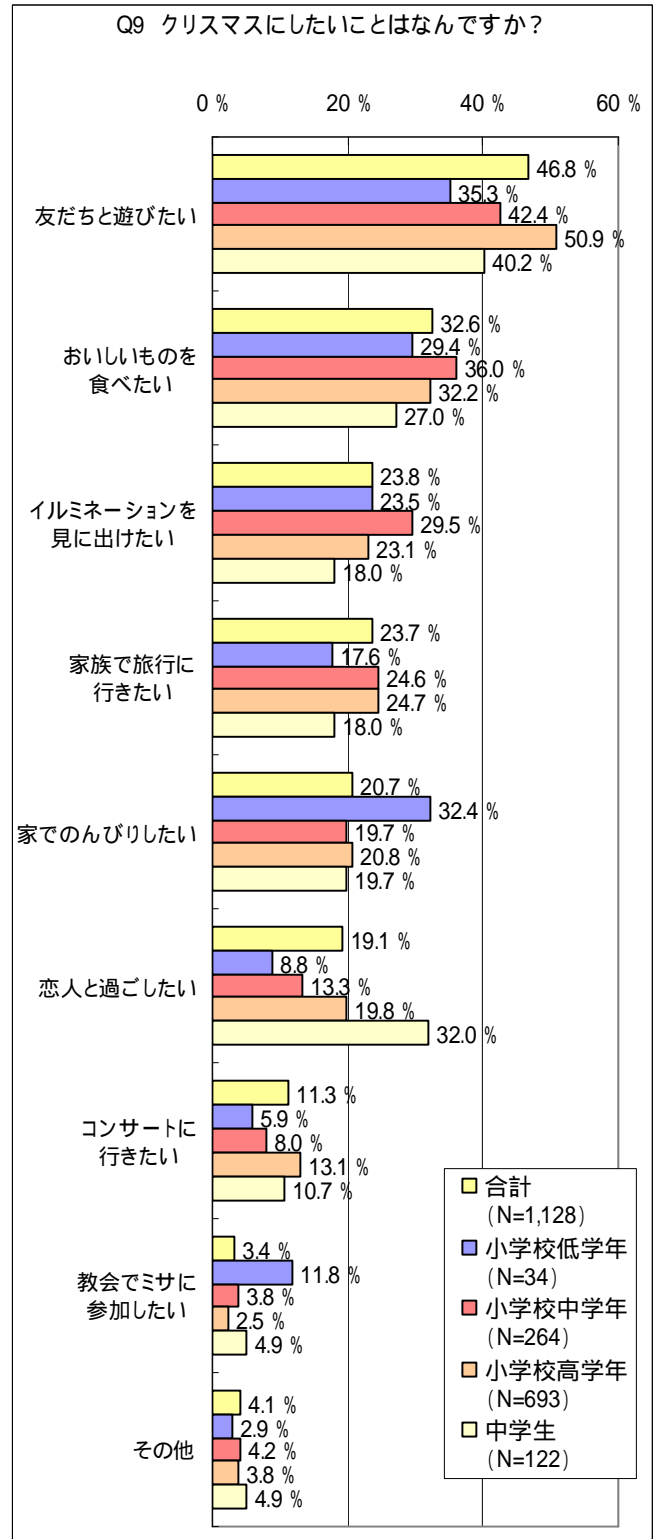
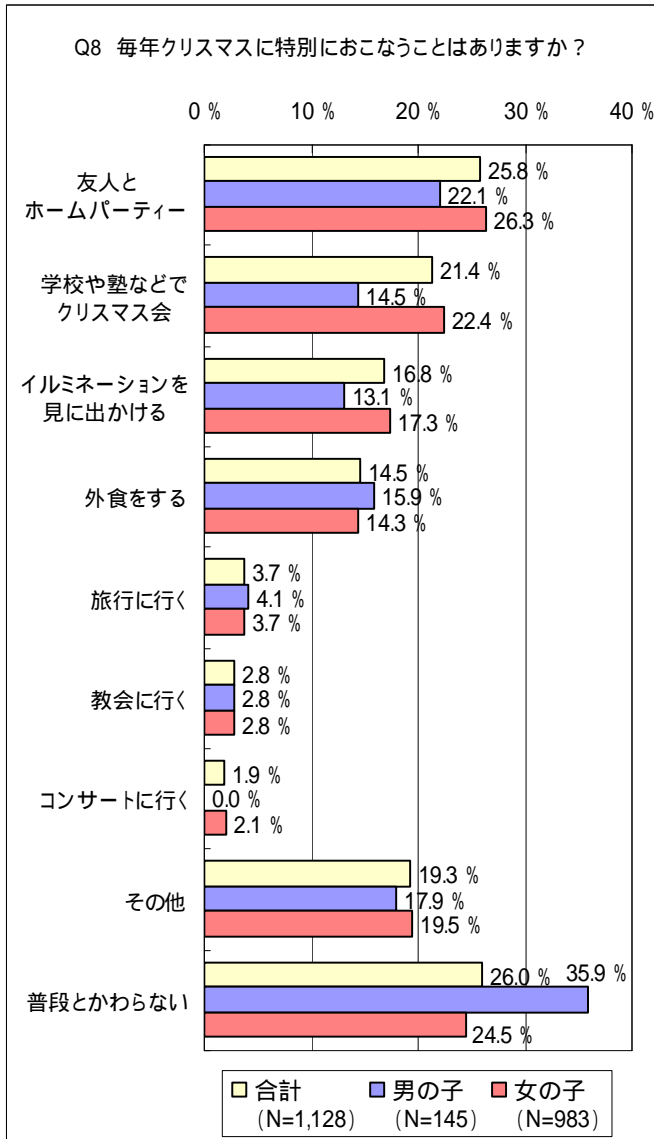
今年のクリスマスにプレゼントで欲しいもの(もらう予定のもの)はなんですか？

クリスマス、誰かに何かをおくれますか？



毎年クリスマスに特別におこなうことはありますか？

クリスマスにしたいことはなんですか？



調査概要

設問項目:

- 1) あなたの性別は?
- 2) あなたが通っているのは?
- 3) あなたの年齢は?
- 4) 毎年クリスマスにプレゼントをもらいますか?
- 5) プレゼントは誰からもらいますか? (4で「もらう」と回答した人のみ)
- 6) 今年のクリスマスにプレゼントでほしいもの(もらう予定のもの)はなんですか?
- 7) クリスマス、誰かに何かをおくれますか?
- 8) 毎年クリスマスに特別におこなうことはありますか?
- 9) クリスマスにしたいことはなんですか?
- 10) クリスマスはあなたにとってどんな日ですか? また、その理由も教えてください。

調査方法: 情報交換サイト「サークルリンク」(<http://link.channel.or.jp/>) 会員向け特別ページにおけるクローズド型インターネット調査

調査対象者: 全国の小中学生を中心とした「サークルリンク」会員

調査期間: 2007/11/28 ~ 11/29

有効回答数: 1,128人

「サークルリンク」会員

【性別】「女の子」87.1%、「男の子」12.9%

【学年】「幼稚園・保育園」0.1%、「小学1年生」0.9%、「小学校2年生」2.1%、「小学3年生」5.9%、「小学校4年生」17.5%、「小学5年生」31.4%、「小学6年生」30.1%、「中学1年生」6.8%、「中学2年生」2.8%、「中学3年生」1.2%、「高校生以上」1.2%

小学1~2年を小学校低学年、小学3~4年を小学校中学年、小学5~6年を小学校高学年、中学1~3年を中学生とし、幼稚園・保育園、高校生以上は人数が少ないため対象外としました。

「キッズリサーチ」について (URL: <http://research.netmile.co.jp/service/kidsresearch.html>)

バンダイネットワークスとネットマイルが行う「キッズリサーチ」は、バンダイネットワークスが運営する小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイト「サークルリンク」と連携し、「小中学生」を対象としたネットリサーチサービスです(サービス開始は2006年11月29日)。

従来、小中学生向けに市場調査(マーケティング・リサーチ)を行う場合、ご両親が本人の代理で回答を行う郵送や電話調査が大半を占め、ご両親が代理で回答を行うために、実際に小中学生の“生の声”を聞くことが非常に難しく、アンケートの実施期間もかかり、サンプル数も限られていました。この「キッズリサーチ」では、小中学生を中心とした「サークルリンク」の30万人を超える会員の方々に協力していただくことにより、今まで聞けなかった小中学生の“生の声”をインターネットを利用して取得することができます。今後も毎月、小中学生を対象に様々な切り口でアンケート調査を実施してまいります。

「サークルリンク」について (URL: <http://link.channel.or.jp/>)

「サークルリンク」は、小中学生を中心に30万人以上の会員が参加する情報交換サイトです(サービス開始は、2005年11月23日)。「サークルリンク」では、曜日毎に、“キャラクター”、“ファッション・恋愛”、“エンタメ”などをテーマとした各種投稿を小中学生から受け付けており、編集部で選別・紹介を行っています。1日当たり4,000通を超える投稿が届く人気コーナーとなっています。また、人気キャラクターを利用したゲームや、アバターサービス、日記の公開等も楽しめる内容となっております。

2006年11月2日からは、日本テレビ放送網株式会社と共同で、第2日本テレビにおいて、サイトと連動した放課後情報バラエティ「サークルリンクTV」(無料配信 <http://link.channel.or.jp>)を開始しており、更なる会員の獲得を図っています。

【 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 】

バンダイネットワークス株式会社

経営企画部 広報・IR チーム

TEL: 03(6215)7655 FAX: 03(3572)1306

URL: <http://www.bandai-net.com/> Mail: press@net.bandai.co.jp

株式会社ネットマイル

広報担当: 江澤・村井

TEL: 090(1842)4674 FAX: 03(5217)3901

URL: <http://www.netmile.co.jp/> Mail: press@netmile.co.jp

【 アンケートの詳細結果に関するお問い合わせ先 】

株式会社ネットマイル

リサーチ事業部 小櫻

TEL: 03(5217)3810 FAX: 03(5217)3901

URL: <http://research.netmile.co.jp/> Mail: research@netmile.co.jp

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。